

(別添資料1)

事業所名

に・こ・ぱ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

7

年

3

月

1 日

法人（事業所）理念	私たちは、障がいのある人もない人もおとなも子どもも、尊び合い、学び合い、暮らしていくことのできる社会を形成することをめざし、障がい福祉サービスやそれらに関連する活動を通じて、地域の方々や団体・機関と協働し、さまざまな人たちの「出会い」からつながりを編み、「結び目」をつくることを通じて、「誰もが大切にされるまちづくり」に寄与する。					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とともにお子さんの発達や基本的な生活習慣について確認しながら、小集団や個別の療育による発達へのアプローチをします。 ・子育ての相談を通じて、ご家族が安心して子育てしていただけるように支援します。 					
営業時間	9時	分から	17時	45分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態を把握し、生活リズムを整えながら安心して過ごすことができるように配慮します。 ・声掛け、視覚的な提示、構造化により、身辺自立、衛生面、清掃などの生活スキルを獲得することができるように支援します。 ・特性に応じた環境設定に配慮しながら、明確なタイムスケジュールを設定しながら活動に取り組みます。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作や姿勢の保持を図りながら、動作の改善と筋力の向上を図ります。 ・感覚(視覚・聴覚・触覚・前庭覚・固有覚)を活用した遊びを通し、集中力や力のコントロール等につなげるように支援します。 ・感覚の特性(過敏・鈍麻)を踏まえ、安心して過ごすことができるように環境調整を行います。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的な教材を用いながら、時間やルールへの意識をもって取り組むことができるように支援します。 ・ゲームや制作、プリント教材等を通して、思考力や記憶力、継続力を高めることができるように支援します。 ・一人ひとりの特性に配慮し、情報を適切に処理する力の獲得や自己肯定感が高まるよう支援の手法を検討し、アプローチします。 ・特性や感情の変化に配慮しながら、感覚や認知、コミュニケーションの課題から生じる行動への対策や適切な行動への対応を支援します。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや活動の取り組みを通して、様々な場面や状況から多くの言葉に触れ、言葉の広がりやコミュニケーション能力の向上を目指します。 ・小集団活動の中で、自分の考えや相手の考えを「聴き」、お互いの思いを「受け入れる」・解決に向けて「話し合う」等、他者とのコミュニケーションを図る力を獲得し、日常生活や学校生活で適切な表現ができるように支援していきます。 ・言葉だけでなく、カードやボード等など、一人ひとりに合ったツールを使用し、自己表現ができるように支援します。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・大人や環境に対する安心や信頼感をもちながらアタッチメント（愛着）の安定を育みます。 ・他者の思いや意図に気付いたり、理解したりしながら、受け入れたり行動に移すことができるように支援します。 ・他者とのかわりを通して、マナーなど対人関係のスキルを学び、関係性を築いていくことができるように支援します。 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の思いや不安を十分に受け止めながら、困っていることの具体的な手立てを一緒に考えていきます。 ・茶話会や保護者勉強会を実施し保護者の学びと交流の場をつくります。 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの発達や課題、ライフステージに応じてお子さんにとって最善の選択ができるように関係機関との連携や必要な情報提供を行いながら支援します。 ・小学校や養護学校、児童館などの関係機関と連携を図り共通した支援を行います。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校や養護学校、相談室、医療などの関係機関との連携を通して、情報を共有しながら共通理解をもって支援します。 ・地域との交流を図りながら、社会経験を積むことができるように支援します。 ・地域交流会を開催し、地域の方や関係機関を招いて、事業所の説明や交流する機会を設けます。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部、事業所内の研修への参加 ・会議や療育終了後のフィードバックの実施 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公開・水遊び・秋祭り・ハロウィン・クリスマス会・豆まき・ひな祭り会・修了式 					